

# ジャマイカ便り

第2号 12月

2024年度 青年海外協力隊 馬淵 萌子 青少年活動

ワグワーン！（調子はどう？）岐阜県のみなさん、こんにちは。JICA 青年海外協力隊 2024年度 1次隊、青少年活動で中南米のジャマイカに派遣中の馬淵萌子（まぶち もえこ）です。あっという間にもう 12 月。今年も残りわずかになりましたね。そんな私も、ジャマイカに来て 5 か月目となりました。来月には 2024 年度 2 次隊の後輩隊員がやってきます。今は彼らから、ジャマイカでの生活事情や持って行くべきものなど事前に質問を受けています。なるべく簡潔に回答をしようと思いますが、やはり伝えたいことはたくさん。どうしても長文になってしまいます。持って来るべきものについては、考えたらキリがありません。4 か月前の自分を思い出します。幸いにも、ジャマイカに来てから、あれを持ってこれば良かった！と後悔するものは今のところありません。逆に、過去の自分ナイス！と思うものが多いです。特に、調味料！この話は長くなるので、次回の第 3 号でジャマイカの物価について紹介したいと思います。そして今回は第 2 号、私自身の生活の様子を紹介したいと思います。

## 主な1日の流れ



### 出勤

家からメインストリートまで徒歩で5分ほど。そこから乗り合いタクシーに乗ります。すぐにタクシーに乗れるときもあればかなり待つことも。

7:00

### 起床

日本では目覚まし時計で起きていましたが、こちらでは日の光で目が覚めるようになりました。日本にいたときは考えられない生活(笑)



8:00

### お昼

近くのお店で買った弁当を生徒に配ります。→私は、弁当を持参して食べています。毎週末、5日分の弁当をつくって冷凍しています。



12:15

### 授業

週に4コマ、道徳や倫理などの授業を担当しています。そのほか、イベントの企画運営もしています。生徒は基本的にパトワ語（現地語）を話すので、言葉の壁が今の課題です。2年間でパトワ語が少しでも上達できるように頑張ります。



16:30

### 帰宅

帰宅後はいつもすぐに夜ご飯の準備をします。早めに食事を済ませ、自分の時間を過ごします。

16:45

### 退勤

15:00に生徒は下校します。その後、職員は退勤します。帰りは同僚の車で家の付近まで送ってもらいます。途中、スーパーに寄って一緒に買い物をすることもあります。

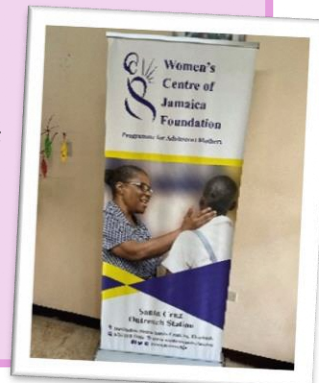
22:00

### 就寝

活動は月から金、土日祝休みです。1日の流れは、日本の生活とあまり変わりません。変わったことは、早寝早起きです。寝る時間が早くなり、朝は目覚まし時計が鳴る前に目が覚めるようになりました。そして、日本にいた頃は朝食を抜くことが多かったのですが、時間に余裕があるので毎日しっかり朝食を食べています。日本で生活していたときよりも、健康的な生活をおくれているのかもしれない(笑)

## 配属先は？

私の配属先は、ジャマイカ女性財団センター(WCJF)です。1978年にジャマイカ政府によって設立され、現在は文化・ジェンダー・娯楽・スポーツ省の下で運営されています。センターの目的は、妊娠のために学校を退学した17歳以下の少女たちに継続的な教育と発展的カウンセリングを提供し、出産後に正式な学校制度に復帰させることです。弁当代は、国のお金から供給されますが、そのほか飲み物や交通費については生徒ら自身で負担しなければなりません。なので、生徒の中には交通費が払えず毎日通学することが難しい子もいます。



パン作りにハマりました



韓国大使館イベント



同僚に誘われて教会へ



月1回の町の巡回

## もうすぐクリスマス！



クリスマスが近づいてきましたね！ジャマイカでは、12月25日、26日は祝日です。家族で食卓を囲みます。センターでは、みんなで一緒に折り紙でクリスマスツリーをつくりました。生徒らだけでなく、同僚も楽しんでくれたようで嬉しかったです。私の今年のクリスマスは、他の隊員を家に招いて、一緒にクリスマスパーティーをする予定です。人生で初めて迎える夏のクリスマス。半袖を着ているので、クリスマスの実感がわきませんが、とても楽しみです。



最後まで読んでいただきありがとうございました。次回は、私がジャマイカに来て最初に驚いた、ジャマイカの物価についてお届けします。それでは、リクルモア！（またね！）